

～ピアノ演奏と、 仕事としてのカウンセリングのよもやま話～ 草柳和之氏を囲む会

長年、大学講師として教鞭をとり、新たな心理臨床の分野を切り開いてきた草柳和之氏を迎え、ピアノ演奏とくつろぎの時間をもつことになりました。草柳氏は、氏が指導する研修会受講者から「孤高の心理臨床家」とも評され、DV問題を中心に力を尽くしてきました。学術的業績のみならず、DV防止キャンペーンのための演奏活動、被害者の裁判支援、DV防止法改正の際の省庁・議員へのロビー活動、国連 NGO レポート執筆、音楽家とのコラボ等、そのアイデアも領域を超え、この世から暴力をなくす活動に身を投じてきました。

この会では、普段の講演では聞けない裏話が語られます。例えば、「学問を志す契機となった子ども時代の体験」「DV問題に携ったいきさつ」「日本初のDV加害者の本を執筆中に見た、強烈な夢の話」「ニセ名誉博士号を買わされかけた事件」「カウンセリング上達の秘訣とは?」等を予定しています。参加者との楽しいQ&Aもあります。この機会に、草柳氏を囲んでゆったり過ごす時間を持つことは、いかがですか。

【演奏曲目予定】

- 韓国ドラマ『チャングムの誓い』より、「短歌」
- R. シューマン「トロイメライ」
- C. ドビュッシー「6つの古代碑銘～
第1曲:夏の風の神、パンの加護を祈るために」／その他



【日 時】2018年9月30日(日) 14:00～16:00

【参加費】500円(お菓子・飲み物付)

【会 場】聖書キリスト教会2F・小学科:練馬区豊玉北1-12-3(西武池袋線江古田駅8分)
案内図= http://seishokirisuto.com/?page_id=77

【語り+piano】草柳 和之(大東文化大学非常勤講師/メンタルサービスセンター代表)

《登壇者・草柳和之:プロフィール》

メンタルサービスセンター代表・カウンセラー。大東文化大学非常勤講師。DV被害者支援に携わると同時に、日本で初めてDV加害者更生プログラムの体系的実践に着手、その方法論の整備、専門家研修の提供等により、この分野をリードしてきた。家庭裁判所・国の研究機関・自治体・弁護士会・大学・学会等から、幅広く講演や研修会の依頼を受けており、その優れた研修指導は多くの人々から支持されている。

日本カウンセリング学会東京支部会・運営委員。著書に『ドメスティック・バイオレンス』(岩波書店)、共著『標準 音楽療法入門 下』(春秋社)、他、多数。日本カウンセリング学会認定カウンセラー。長年のDV問題の先駆的取組みが評価され、社会貢献支援財団より、平成27年度社会貢献者表彰を受賞した。女性に対する暴力のために音楽で集う《パープルリボン・コンサート運動》の提唱者。

■メンタルサービスセンター [Tel. 03-3993-6147] のホームページより

<http://www5e.biglobe.ne.jp/~m-s-c/>

【問合せ】Tel. 090-3346-4545(飯田/DV加害者自助グループ・スタッフ)